

令和 5 年度		3 学年	普通 科		
教科名	理科	科目名	地学探究		
			2 単位		
1. 学習目標					
地学分野の、 1 活動する地球 2 移り変わる地球 3 大気と海洋 4 地球の環境 5 宇宙の構成 の5分野をさらに精査し、より深い理解が得られるようにする。特に 4 地球の環境 の中でも身近な災害について、具体的な問題に取り組み、地学を体系的に理解する。					
2. 使用教材等					
・教科書名 新編 地学基礎 (数研出版)					
・副教材名 地学基礎 探究ノート (数研出版)					
3. 学習項目 (学習内容)					
学期	月	単元・学習内容	学習の留意点 評価のポイント	時間数	考查
1	4 5	1 活動する地球	地球の形状や内部構造を実験などを通して探究し、地球の概観を理解する。また、地球に見られる様々な事物・現象を実習などを通して探究し、地球の活動を理解するとともに、それらを日常生活や社会と関連付けて考察する。	10	中間考查
	6 7	2 移り変わる地球	地球の形状や内部構造を実験などを通して探究し、地球の概観を理解する。また、地球に見られる様々な事物・現象を実習などを通して探究し、地球の活動を理解するとともに、それらを日常生活や社会と関連付けて考察する。	12	期末考查
2	8 9	3 大気と海洋	地球の大気と海洋について観察、実習などを通して探究し、大気と海洋の構造や運動を理解するとともに、それらを日常生活や社会と関連付けて考察する。	16	中間考查
	10 11 12	4 地球の環境	地球の環境問題、日本の環境問題について、具体例を挙げて学習する。	20	期末考查
3	1 2	5 宇宙の構成	太陽系の天体や恒星、銀河などについて観察などを通して探究し、宇宙の構造を理解する。	12	中間考查
	3	4月からの応用問題			期末考查
4. 評価の観点					
①関心・意欲・態度 積極的かつ集中した取り組みができたか					
②思考・判断・表現 科学的な見方や考え方ができるようになったか。理解を深め表現することができたか					
③技能 観察・実験の技能を身につけ理解することができたか					
④知識・理解 科学的知識を身につけることができたか					
5. 評価の方法					
・定期考查： 中間考查、期末考查を行う。評価基準点に達しない場合は単位認定を行わない。					
・課題： 通常授業内のプリント、レポートの提出状況を成績に反映させる。					
・授業態度： 参加の態度、出欠席や遅刻早退の状況を考慮する。					
・実験レポート： レポートの結果や考察・感想の的確さを点数化して評価する。					
6. 学習にあたっての注意とアドバイス					
(1) 視聴覚教材と、問題集を主として学習を進める。					
(2) レポートや、確認テストを行い評価点を与える。					
(3) 生徒の実態に応じて進度や内容を変更することがある。					